

# IKITOMO

自然の恵みを感じる生物多様性マガジン「イキトモ」

図書館としょかんを使った  
調べる学習しらべがくしゅう  
コンクール

子ども  
特別版

2011

2020



子どものための

せいぶつたようせい

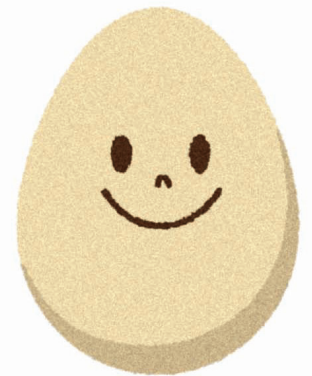
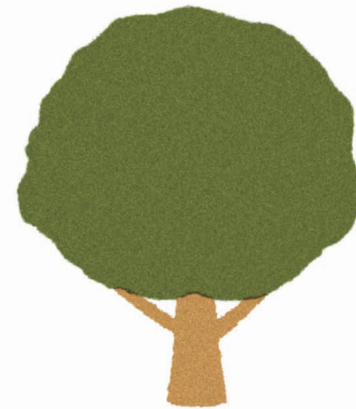
# 生物多様性

# せいふつたようせい 生物多様性

ちきゅうじょう い せいめい たんじょう いらい おくねん  
地球上の生きものは、生命が誕生して以来、40億年とい  
なが ねんげつ なか かんきょう てきおう しんか  
う長い年月の中で、さまざまな環境に適応して進化してき  
いま ちきゅうじょう まんしゅるい い  
ました。今、地球上には3,000万種類もの生きものがい  
にほん  
るといわれています。日本だけでも、これらの生きものた  
もり かわ そうげん しっち うみ ぼしょ  
ちは森や川、草原、湿地、海などいろいろな場所で、おた  
がいにバランスを保って生きています。  
た く さ ん の しゅるい い しゅるい いくざつ かが  
たくさんの種類の生きものすべてが、複雑に関わりあって  
ぞんざい せいふつたようせい  
存在していることを生物多様性とよんでいます。わたした  
にんげん い  
ち人間もその生きものひとつなのです。

# せいふつたようせい もし、生物多様性が うしな 失われてしまったら

ちきゅうじょう もり ことり さかな こんちゅう き にん  
地球上から森や小鳥、魚、昆虫などが消えてしまって、人  
げん のこ  
間だけが残ったと想像してみてください。立派なビルやコ  
そうぞう  
ンピューターがあっても人間だけでは生きていけません。  
にんげん い  
たとえば食べものはすべて生きものです。生きていくのに  
ひつよう ざんぞ もり う  
必要な酸素は森から生まれます。わたしたちの生活に欠か  
せいかつ かが  
せないエネルギー、衣服の原料などは生物多様性がもたら  
しぜん めく  
す自然の恵みなのです。



私たちにできる  
5つの  
アクション

### つたえよう

MY行動宣言  
3

自然のすばらしさや季節の移り変わりを  
感じて、写真や絵、文章などで家族や友  
だちに伝えます。

### まもろう

MY行動宣言  
4

生きものや自然、人や文化とのつながり  
を守るため、自然や生きものの観察会、  
保護活動などに参加します。

## 今からできる 生物多様性を 守ること。

生物多様性のために誰もが簡単にできる  
ことがあります。身近な5つの行動から  
できるものをチェックしてみよう。

### えらぼう

MY行動宣言  
5

エコラベルなどがついた  
環境にやさしい商品を選んで買います。

環境にやさしい商品にはエコラベルがつけ  
られています。たとえば魚をとりすぎない  
など海と資源にやさしい方法でとられた  
水産物につけられるマリンエコラベル、管理  
された森林の樹木で作られたものにつけら  
れるFSCマークなど。エコラベルのついた  
商品を選んで買うことで海や森の生物多様性  
を守ることにつながります。



# 図書館を使った 調べる学習コンクール

学校や公共の図書館を使って調べた作品を応募しよう！

自然の仕組みのすばらしさや大切さを伝える作品に「国連生物多様性の10年日本委員会」賞、日本国内の地域の魅力を再発見した作品に観光庁長官賞、ほかに文部科学大臣賞などがあります。応募者全員に参加賞がおくられます。



## 応募資格

小学1年生以上となたでも。

## 募集作品・募集期間

図書館を使って調べ、まとめた作品。テーマは自由です。年1回。毎年9月第2月曜日  
から11月第4月曜日まで。

## 作品応募・問合せ

公益財団法人図書館振興財団  
☎ 03・3943・4743  
<https://www.toshokan.or.jp>

## 受賞作「国連生物多様性の10年日本委員会」賞



平成26年度  
「きのこは、ばいきん？」  
片瀬由理さん  
小学校2年（当時）



平成27年度  
「大好きなトンボについて調べたぞ！  
やったぞ！ ひっくり！ 大発見!!」  
遠山陽人さん  
小学校3年（当時）



平成28年度  
「カマキリつかまえて調べた！」  
畑中実さん  
小学校4年（当時）



# MY行動宣言

私たちにできるアクションを選んで、「宣言」できるのがこの「MY行動宣言」です。生物多様性の恵みを受け続けられるように、5つのアクションから自分ができることを、今日からはじめましょう。

## 1 MY行動宣言

### たべよう

地元でとれたものを食べ、旬のものを味わいます。

地元でとれるものや旬の食材を食べることで季節の変化を感じ、自分が住んでいる環境に関心を持っています。地元でとれたものを使う、季節の食材をその季節に育てることはエネルギーや資源の節約になります。

## 2 MY行動宣言

### ふれよう

自然の中へ出かけ、自然や生きものにふれよう。

自然の中で遊びましょう。動物園などで、動物や植物を触りましょう。身近にある自然や生き物をはじめ、とても遠い世界にいるものなど、それらの楽しさや大切さを実際に体験できます。

# 生物多様性を守るために 環境省がやっていること



## 絶滅危惧種の保護や増殖

絶滅しそうな生きものを守り、数を増やすために計画を作ってえさ場やすみかとなる環境を整えています。動物園で数を増やしたりしています。



トキ。日本では一度絶滅しましたが、現在、新潟県佐渡で野生復帰の取り組みを進めています。

## 自然保護地域の指定

生きものすみかとして大切な自然を、法律で自然保護地域として定めることで生物多様性を守っています。



知床国立公園は世界自然遺産に登録された公園。陸地にはオジロワシやヒグマ、海にはシャチがいて、川には海からサケが戻ってきます。

## 増えすぎた動物への対策

ニホンジカやイノシシの数が全国的に大変増えていきます。増えすぎた生きものを適正な数になるように捕獲などの対策をとっています。



ニホンジカが増え、木や草などの植物を食べつくしてしまうなど、生物多様性に悪い影響を与えています。

## 外来種の駆除

昔から日本にいる在来種を守るため、外来種を駆除しています。ほかの地域から持ち込まれた外来種は、生態系に影響をあたえることがあります。



ブラックバスは北アメリカ原産の淡水魚で外来種。全国の川や池にたくさんいます。食欲旺盛で、水中に住む多くの在来種が犠牲になっています。